

輝け！つるボラ通信

鶴見区ボランティア・市民活動センター通信としてボランティア情報を発信してきました。昨年、通信の愛称募集をし、愛称が決まりました。

「輝け！つるボラ通信」の記念すべき第一号をお届けいたします。

今後は、鶴見区内で活動されているボランティアさんの活動内容や情報もご紹介していきたいと思っております。

登録ボランティアグループの紹介

鶴見区視覚障害者朗読ボランティア グループひかり

毎月、発行されている「広報つるみ」や「ローカル通信」はご覧になれていますか？視覚障がい者の方や区役所から依頼された高齢者の方に聞いていただくため、毎月、情報版として「広報つるみ」「ローカル通信」、娯楽版として「ひかりの泉」をCDに録音・編集・ダビングをしてお届けしているグループです。



録音作業



パソコンで編集作業

裏面につづく

結成年月：昭和62年10月 **メンバー数**：11人

活動場所：鶴見区ボランティア・市民活動センター

活動日時：毎月1回打合せ・2回録音・編集・ダビング・発送 午前9時半～午後5時

活動内容：視覚障がい者・高齢者の方への情報提供（広報つるみ・ローカル通信・ひかりの泉）及び支援活動。CDの録音制作。朗読会を通して地域の方との交流活動を行っています。

メンバーさんに、聞いてみました。

Q,活動を始めたきっかけは？

A,平成4年にローカル通信で鶴見区盲人協会主催「朗読ボランティア養成講座」の募集をしていたから。3か月で8回から10回位受講後、ひかりに入会をしました。

A,元々朗読が好きだったから。

Q,続けてこられた中で嬉しかったこと、大変だったことは？

A,録音をした声で体調がわかり、「風邪をひいて大丈夫か」と点字で手紙が届き、労わってくれたことが嬉しかった。いつも気遣ってくれることが励みになっています。

A,以前は三部会（盲・聾・肢体）でバス旅行があり、一緒に行き、楽しかった。その頃はガイドヘルパーもいなくて手引きもしていました。28年活動してきていろいろなことがあった。懐かしい。活動で大変だと思ったことはないですね。

Q,活動するなかで、なにか工夫されていることはありますか？

A,視覚障がい者の方には、1枚のCDに「広報つるみ」「ローカル通信」「ひかりの泉」を圧縮して入れて、高齢者の方には、3枚1組にしています。

代表者さんのひとこと

冗談を言い合ってもマイクの前座ると緊張する面々、記事を読み終えた後のホッとした顔を見るのがまた楽しいです。

活動の自慢話

世の中何があってもリスナーの方に寄り添い情報をお届けしたいと気概を持って録音に臨んでいます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響でボランティア・市民活動センターの部屋が利用できなかった時は「コロナ禍でもせめてニュース版だけでも届けたい！」と他の活動場所を探し、区役所の部屋までパソコンを持ち込み、録音編集作業をされていました。いつもポジティブで笑顔の絶えないひかりの皆さんに元気をもらえます。

(ボランティアコーディネーター 奥村)

ボランティア募集

つるみのおかんの井戸端食堂

活動日時：毎月第2・4水曜日
午後2時～9時30分
※時間内であれば短時間でも可
活動場所：鶴見区民センター調理実習室
(横堤5-3-15)
活動内容：夕食調理の準備、補助及び後片付け
募集人数：若干名
準備物：エプロンを持参してください。

子ども食堂うつぎ

活動日時：毎月第1・3土曜日
午後0時30分～4時
※行事の関係で変動あり
活動場所：PASまいんど
(今津南1-1-21 クラシックレレッジ 100号)
活動内容：配膳など
募集人数：若干名
準備物：エプロンを持参してください。

お手伝いいただける時は、ボランティア・市民活動センター 担当：奥村（6913-7070）までご連絡ください。

鶴見区在宅サービスセンター前にある掲示板で、登録ボランティアグループのパネル写真の掲示を始めました。

(ボランティア・市民活動センター開設の際に作成いただいたパネルです)



パネル作成されていないボランティアグループの皆さん この機会に作りませんか？
忙しい、作るのはちょっと・・・の時はご相談ください。
ご連絡をお待ちしております。



編集・発行元

鶴見区ボランティア・市民活動センター (担当：奥村)
大阪市鶴見区諸口5丁目浜6番12号
鶴見区在宅サービスセンター内

TEL：6913-7070 FAX：6913-7676

利用時間：月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時

休館日：日曜日・祝日・国民の休日

年末年始 (12/29～1/3)

エコキャップ収集ボランティア活動を、紹介します。

ペットボトルのお茶やジュースを飲んだあと、キャップをあつめてください。

飲料用のペットボトルのキャップのみとなります。
(不可：しょうゆ 液体洗剤・化粧品などのふたや汚れがひどいキャップ)



キャップ分別ボランティア
募集中



鶴見区在宅サービスセンター内の部屋で
ボランティアさんに分別していただいています。

鶴見区在宅サービスセンターの入り口
に、キャップ入れがあります。
地域の福祉会館や学校などで集めている
ところもあります。



分別後、ワークセンター中授に
連絡し、引き取ってもらいます。

(社福) 大阪市障害者福祉・スポーツ協会 「ワークセンター中授」
で検品、金属を取り除き、粉砕をしてリサイクル素材にします。

換金後、一部を「世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV)」へ寄付を
することで、世界の子どもたちにワクチンが届き、助かる命があります。

昨年度は、1,352 kg 450,664 個集まりました。



ペットボトルの
キャップ
860個



ポリオワクチン
1人分

今後とも、皆さまの温かいご支援、ご協力をお願いいたします。